はっけよいのこった！

10月16日、河津八幡神社祭典　伝統の子ども相撲

広報かわづ

November 11

2011年 No.471

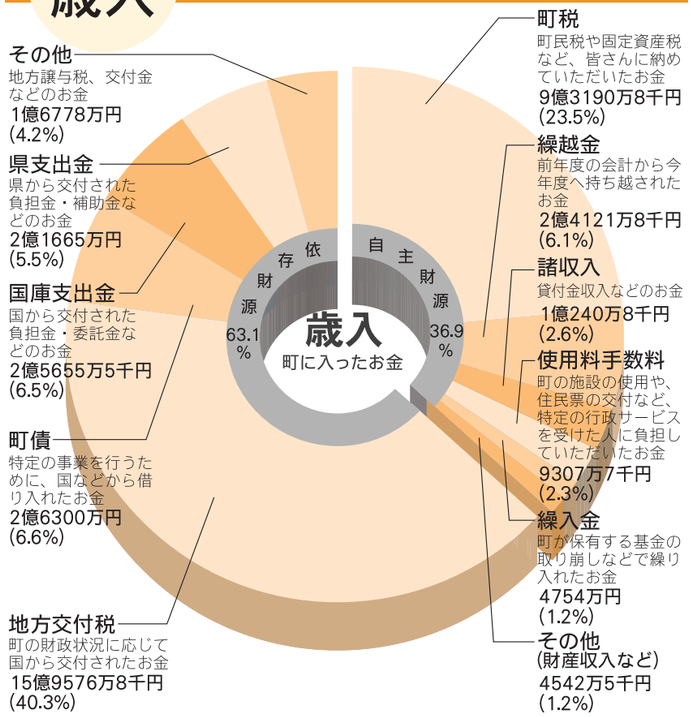
■主な内容　平成22年度決算報告…2～4ページ　町民体育大会…6～7ページ

子育てサロン

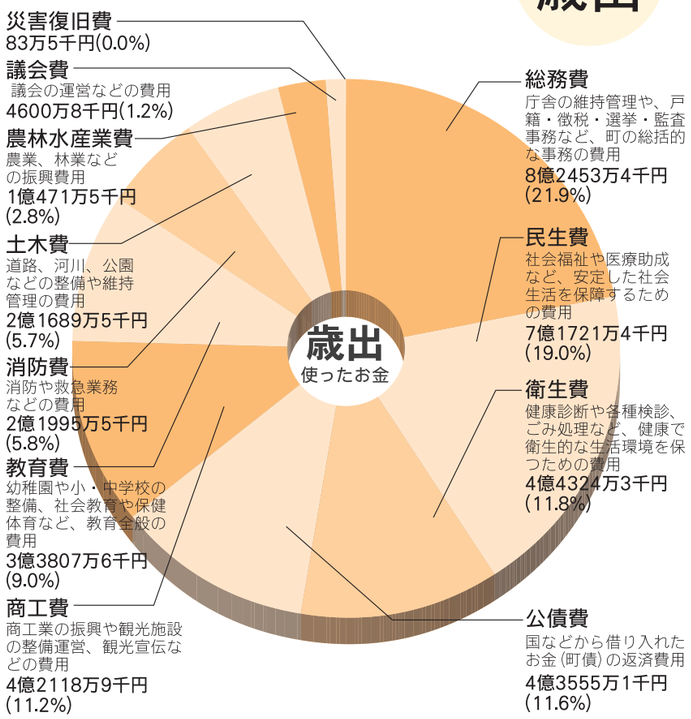
平成22年度 決算

平成22年度決算が、町議会9月定例会で認定されました。町の収入は、皆さんの納めた税金や、国、県からの補助金などで賄われています。皆さんに町の財政状況を理解していただくため、決算状況をお知らせします。

一般会計 歳入 39億6132万9千円



一般会計 歳出 37億6821万5千円



河津城址公園

決算の特徴

歳入は8・3%減

一般会計歳入の総額は、39億6132万9千円で、前年度に比べ3億5901万9千円の減（8・3%減）となりました。

これは、地域活性化臨時交付金や定額給付金給付事業費補助金などの国庫支出金、観光施設整備事業などの県支出金の減が主な要因です。

また、自主財源（町が自主的に収入できる財源。この財源が多いほど町の自主性が確保できます）は、14億6157万6千円で、前年度に比べ407万5千円の減（0・3%減）となりました。

ただし、歳入総額にしめる自主財源の割合は36・9%で、前年度比3ポイント増となりました。

歳出は7・6%減

一般会計歳出の総額は、37億6821万5千円で、前年度に比べ3億1091万5千円の減（7・6%減）となりました。

これは、地上デジタル放送施設整備事業や定額給付金給付事業など大きな事業が終了したことが主な要因です。

町の決算書は、役場総務課で閲覧できます

まちづくりの成果

平成22年度に行われた主な事業を紹介します。

多彩な魅力を創造する観光のまちづくりに

- ●河津城址公園整備事業　1838万2千円

笹原地区の河津城跡を河津城址公園として整備しました。園内の見張台からは町内を一望することができ、河津桜の眺望スポットとしてもおすすめです。

- ●河津桜並木整備事業　2937万2千円
- ●案内標識整備事業　2629万1千円
- ●誘客対策事業　3197万円

テレビ・新聞・雑誌などのマスメディアを活用し、首都圏を中心に、河津桜まつりをはじめとする各種イベントの宣伝告知を行いました。

賑わった今年の河津桜まつり

明日を担う元気な子どもたちの育成に

- ●幼稚園・小中学校給食費負担金　506万5千円

生き生きと活力にみちた地域の振興に

- ●さくらちゃん商品券発行事業　500万円

水と緑にやさしい環境づくりに

- ●ごみ不法投棄防止フェンス設置事業　202万4千円

ふるさとを支える基盤づくりに

- ●町道荻ノ入１号線改良事業　4632万5千円
- ●町道荻ノ入２号線拡幅事業　5423万7千円

健やかに安心して暮らせるまちづくりに

- ●こども医療費助成事業　1547万3千円

共に幸せに暮らせるまちづくりに

- ●子ども手当給付事業　1億1347万7千円

次世代を担う子どもたちの成長を社会全体で応援するため、０歳から中学校修了までの子ども一人につき月額１万３千円を支給しました。

- ●出産助成金事業　475万円
- ●子育てサロン　78万1千円

子育てサロンは、子育て中の親子の情報交換や仲間づくりの交流場所として、平成22年10月に保健福祉センター内にオープンしました。3月までの6カ月間で、延べ779組、1,971人の親子が利用しました。

企業会計決算

水道や温泉など公共の利益を目的に経営される収入と支出で、独立採算制で運営されています。

区分	収益的収入	収益的支出
水道事業	1億8388万3千円	1億6884万8千円
温泉事業	1億1691万7千円	1億69万6千円

【水道事業】平成22年度末の給水戸数は3710戸（前年度対比13戸減）で、1年間の総使用水量は107万㌧（前年度対比4万㌧増）でした。料金収入は1億6626万9千円（538万円増）でした。

【温泉事業】平成22年度末の給湯許可件数は546件で、前年度より2件の減となりました。1年間の給湯量は28.6万㌧、料金収入は1億1134万9千円（内ほっとステーション使用料177万円）でした。

特別会計決算

保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、平成22年度は、国民健康保険事業など7つの会計がありました。

区分	歳入	歳出
国民健康保険	13億7150万1千円	12億7056万2千円
老人保健	354万9千円	354万9千円
介護保険	6億8735万5千円	6億5568万4千円
河津駅前広場整備事業	520万円	360万2千円
土地取得	259万3千円	226万8千円
後期高齢者医療	8546万8千円	8485万1千円
国民宿舎かわづ運営事業	698万7千円	698万7千円

財政健全化判断比率

健全化判断比率	河津町	国の基準	
		早期健全化基準（イエローカード）	財政再生基準（レッドカード）
①実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
②連結実質赤字比率	—	20.0%	40.0%
③実質公債費比率	11.3%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	50.0%	350.0%	—

⑤資金不足比率

会計名	河津町	経営健全化基準	財政再生基準
水道事業	—	20.0%	—
温泉事業	—		—
国民宿舎かわづ運営事業	—		—

【解説】 ①実質赤字比率②連結実質赤字比率とも、すべての会計において黒字であり、赤字比率は発生しませんでした。また、③実質公債費比率は11.3%、④将来負担比率は50.0%で、イエローカードとされる「早期健全化基準」を大きく下回っています。

公営企業会計を対象とする⑤資金不足比率についても、水道、温泉、国民宿舎運営事業において資金不足(赤字)は発生していません。

財政指標から見る河津町の財政状況は

河津町は健全な財政運営に努めています

町の財政の健全性を判断する指標となる「健全化判断比率」が、町議会9月定例会に報告されました。

この比率には、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率と、公営企業における⑤資金不足比率の5つの指標があり、平成22年度決算から算定した結果は次のとおりで、河津町の財政状況は「健全段階」にあると言えます。

【用語の解説】

①実質赤字比率…一般会計などの赤字の大きさを判断する指標で、財政運営の悪化の度合いを示す。**②連結実質赤字比率**…特別会計を含むすべての会計の赤字の大きさを判断する指標で、財政運営の悪化の度合いを示す。**③実質公債費比率**…年間収入のうち、どのくらいを借金の返済に充てているかを示す。（過去3年の平均）**④将来負担比率**…22年度末の一般会計などの借金などが、22年度の標準的収入をすべて借金返済に回した場合何年分になるかを示す。**⑤資金不足比率**…公営企業における一般会計などの実質赤字に相当するもの。

決算審査における監査委員の総括意見（一部抜粋）

地方自治法および地方公営企業法の規定により、平成23年7月20日から8月10日まで、一般会計および特別会計、企業会計の決算審査が行われました。

監査委員の意見は次のとおりです。

●一般会計及び特別会計

各会計の予算額および収入、支出済額、歳入、歳出簿および関係証拠帳票類を照査の結果、計数的には誤りなく、会計、経理は的確に処理されていると認められた。

●水道・温泉事業会計

決算報告書および関係帳簿、証拠帳票類を照査のうえ審査を実施した結果、計数的には誤りはなく処理されていた。

町職員の給与など 人事行政状況の公表

町民の皆さんが安心して暮らせるよう、町では91人の職員がさまざまな分野で働いています。町職員の給与は、地方自治法および地方公務員法に基づき制定されている条例・規則により支給されます。職員数や給与などの状況について、町民の皆さんに理解していただくため、次のとおり公表します。

①人件費の状況(平成22年度一般会計決算)

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B/A）
3,768,215千円	622,283千円	16.5%

②職員給与費の状況(平成23年度予算)

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B／A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
82人	286,469千円	33,218千円	101,633千円	421,320千円	5,138千円

※企業会計職員（水道温泉係）を除く。職員数は平成23年4月1日現在。

③職員の平均給料月額、平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

一般行政職			技能労務職		
平均給料月額	平均給与月額（手当含）	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額（手当含）	平均年齢
299,970円	328,871円	41.4歳	238,450円	246,975円	51.7歳

※企業会計職員（水道温泉係）を除く。

④職員の初任給の状況、経験年数別、学歴別の平均給料月額状況(平成23年4月1日現在)

区分		初任給	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	172,200円	240,600円	273,400円	334,600円
	高校卒	144,500円	—	—	297,400円
技能労働職	高校卒	137,200円	—	—	235,800円

⑤職員の期末勤勉手当、退職手当の状況（平成23年4月1日現在）

期末・勤勉手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤勉手当	区分	自己都合	勧奨・定年
6月期	1.225月分	0.675月分	勤続20年	23.5月分	30.55月分
12月期	1.375月分	0.675月分	勤続25年	33.5月分	41.34月分
計	2.6月分	1.35月分	勤続35年	47.5月分	59.28月分
			最高限度	59.28月分	59.28月分
職務の級による加算措置　有			（その他の加算額） 定年前早期退職特例措置　2～20% 退職時特別昇給（勧奨退職の場合） 勤続10年以上4号俸・20年以上8号俸		

⑥特別職の報酬の状況(平成23年4月1日現在)

区分		給料月額	期末手当支給割合
給料	町　長	640,000円	6月期1.85月分/12月期2.10月分（計3.95月分）職務給15%加算
	副町長	524,000円	
	教育長	462,000円	
報酬	議　長	245,000円	6月期1.4月分/12月期1.6月分（計3.0月分）職務給15%加算
	副議長	187,000円	
	常任委員長	175,000円	
	議　員	168,000円	

⑦級別職員数の状況(平成23年4月1日現在)

〈一般行政職など〉

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的職務内容	主事補 技師補 助教諭 主事・技師 保健師 教諭	主事 技師 保健師 教諭	主任主事 主任技師 主任保健師 主任教諭	係長 係長教諭 主査 主査保健師	主幹 園長 教頭	課長 事務局長 会計管理者 参事 室長 防災監 園長	
職員数	15人	11人	22人	11人	10人	9人	78人
構成比	19.2%	14.1%	28.2%	14.1%	12.8%	11.6%	100%

※ 企業会計職員（水道温泉係）・技能労務職員を除く。

〈技能労務職〉

区分	1級	2級	3級	計
標準的職務内容	用務員 業務員 道路工手 調理員の職務またはこれに相当する職務	相当の技能または経験を必要とする職務	指揮監督の職務または相当の技能、経験を必要とする職務	
職員数	0人	3人	1人	4人
構成比	0%	75.0%	25.0%	100%

※ 一般行政職員、企業会計職員（水道温泉係）を除く。

町民体育大会のフィナーレを飾る
大熱戦の地区対抗リレー

躍動！　歓喜！　絆！

河津町民体育大会

町民体育大会が10月2日、中学校グラウンドで行われました。さわやかな秋晴れのもと、子どもから大人まで約2,000人が参加、手に汗握る熱戦に、会場は興奮に包まれました。

メディシンボール

アンパンマン親子

トラック障害物競争のフラフープ

綱引き

小学生400人が参加した4色対抗大玉ころがし

むかでリレー

安全運転リレー

駆け抜けたメディシンボール

声援がいちだんと大きかった小中学校選抜リレー

右上：トラック障害物競走でドリブルシュート
左上：玉入れゲームで老人会チームを応援する園児たち
右：綱引きに勝ち万歳をして喜ぶ上峰地区の女性たち

上：大声援で選手を応援　左上：トラック障害物競走の飴玉取り　左下：地区対抗リレー（大地区）で優勝した見高浜地区

スポーツなどで優秀な成績を収めた8選手・4団体に、平成23年度町体育協会体育章を授与

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

バガテル10周年記念

樽プランターガーデンコンテスト

河津バガテル公園10周年記念「樽プランターガーデンコンテスト」が10月9日、同公園で行われました。町内外から10組約30人が参加し、直径64㎝ 高さ44㎝ の樽プランターを花苗やディスプレイで飾り付けました。主催者が用意したパンジーやナデシコなどの花苗のほか、参加者が持ち寄った秋の草花がフランス広場を華やかに彩りました。完成したプランター12基はそのままフランス広場に展示され、優秀作品は11月6日の記念イベント内で表彰されます。

趣向をこらしたテーマで樽プランターを飾り付ける参加者

心をひとつに白熱の運動会

さくら幼稚園運動会

さくら幼稚園運動会が9月29日、南小学校グラウンドで行われました。園児たちは、この日のために練習してきた踊りやリレーを元気いっぱい披露し、成長した園児たちの姿に見学席から大きな拍手と声援が送られました。年長児は幼稚園最後の運動会です。最終種目の3色リレーでは、「心をひとつにして頑張ろう！」とみんなで気合を入れて、元気いっぱい走りました。

白熱した年長児の３色リレー

専用ポールを使って歩く参加者たち

専用ポールで町内6㌔ 歩く

ノルディックウォーキング

町観光協会主催、町内初開催のノルディックウォーキングイベントが10月18日、河津桜観光交流館をスタートに行われました。健康によいノルディックウォーキングで町を歩いてもらおうと企画し、町内外の20～70歳代の初心者32人が参加しました。講師の指導で専用ポールを使い、新町の大ソテツ、河津桜原木、河津浜海岸をまわる約6㌔ のコースを歩きました。

大津波警報で屋上に避難

幼小合同避難訓練

さくら幼稚園と南小学校で10月11日、大津波警報発令を想定した合同避難訓練が行われました。東日本大震災を受け、園児・児童・教職員がそれぞれの動きを確認し、安全・迅速に避難することを目的に実施しました。訓練は大地震発生後20分で大津波が到達すると想定、防災頭巾をかぶった園児・生徒たちが教職員の誘導で3階建ての小学校屋上へ避難しました。

約5分で全員が小学校屋上に避難（南小学校屋上）

人権擁護委員の土屋一義さん、坪井由里子さんから記念品を受け取る児童

人権教室で思いやりの心を

人権擁護委員学校訪問

町の人権擁護委員は10月6日、西小学校の3年生9人を対象に人権教室を行いました。児童たちに人権を尊重する思いやりの心を育んでもらおうと、毎年町内の小中学校で実施しています。人権についての講話のほか、今回は、東日本大震災の被災地支援に従事した役場職員による活動紹介も行われました。児童たちに委員から、記念品の色鉛筆と冊子が贈られました。

古代衣装でどぶろく開き

来宮神社例大祭

秋祭りが町内各地で行われ、田中地区では10月15、16日、川津来宮神社例大祭が行われました。15日夜は、鳥精進酒精進の民話にちなんだ恒例のどぶろく開きの儀式が行われました。新米で仕込んだどぶろくの酒樽を古代衣装の氏子たちが奉納し、氏神様役の岡崎長治さんが大きな杯で試飲したあと見物客に振る舞われました。大抽選会や鳥酒精進太鼓の演奏も行われました。

古代衣装の氏子からどぶろくをつがれる氏神様

早生温州みかんを袋いっぱいに詰め込む人たち（河津町のブース）

町の地場産品を都内で販売

江東区民まつりに参加

江東区民まつりが10月15、16日、東京都立木場公園で開催され、町・観光協会・商工会などで構成される町産業経済活性化連絡協議会が主体となり、わさび・干物・ジャムなど河津の地場産品を販売しました。なかでも早生温州みかんは、連日300㌔ を販売開始1時間で売り切る盛況ぶり。新発売のところてんドリンクも好評で、多くの人でにぎわいました。

フレッシュ 266

モットーは明るく笑顔で親切に

三堀　有香さん
みつぼり　ゆか
下田市
19歳　O型　おひつじ座
三島信用金庫　河津支店　勤務

「いらっしゃいませ！」と明るい笑顔で迎えてくれたのは、三島信用金庫河津支店で窓口を担当している三堀有香さんです。

昨年春に高校を卒業し、三島信用金庫に就職して2年目になります。高校を卒業したら就職しようと決めていたというしっかり者の三堀さん。母親が以前信用金庫に勤めていたこともあり、同じ就職先を選びました。

仕事の感想を伺うと、「いろいろな知識を得ることができるのでやりがいがあります。お客さんが私の顔を覚えていてくれるととてもうれしいです」と話してくれました。

休日は、読書やDVD鑑賞をして過ごしたり、特技のテニスで汗を流しています。中学・高校とテニス部で、県大会にも出場。「学生のころ、ハジット山テニスコートでよく練習していました」。日課は　柴犬・福（ふく）との散歩。時間があれば1時間以上歩くこともあるそうです。

3月の誕生日で20歳になる三堀さん。「成人式で着物を着るのが楽しみです」。

これからも「明るく、笑顔で、親切に！」をモットーに河津支店の顔として頑張ってください。

【取材】安藤圭一さん（民間広報協力員）

Monthly Report
ジャカルタからアパカバール！vol.11

ジャカルタの路線バス

末満 ひろみ
すえみつ　ひろみ
青年海外協力隊調整員の夫に随行して2010年10月からインドネシアへ。一男三女の母。浜

河津の皆さん、アパカバール（こんにちは）。

今月はジャカルタ住民の足、路線バスのお話です。

ジャカルタでは、いろいろな種類の路線バスが縦横無尽に走っています。その中で私がよく利用するバスは「トランスジャカルタ」です。

河津では、バスが満員になることはほとんどないと思います。けれどトランスジャカルタはいつも満員です。ジャカルタでは渋滞がひどく、まるで何百メートルも続く縦列駐車のような長い渋滞がしょっちゅうです。そんな渋滞を横目に、トランスジャカルタのバスは専用レーンをビュンビュン走っていきます。つまりこのバスは渋滞知らず。そのためジャカルタの人がよく利用するので、バスはいつも満員です。

ところが、満員なのに急発進・急ブレーキが当たり前。おかげでバスの中で私は、前につんのめったり、後ろにのけぞったりと大変です。河津では考えられない光景ですよね。また、時刻表がありません。すぐに乗れることもあれば、30分以上待つこともあります。先日は、30分以上待ったのに車掌さんに満員のため乗車を拒否されました。外出先から帰宅中で、子どもたちが学校から帰ってくる時間が迫っていたので冷や汗が出るくらい焦りました。

私たちの後ろに見えるバスがトランスジャカルタ。日曜日なので渋滞は全くない。

ジャカルタに住んで1年になりますが、私はこういう状況でいまだに動揺してしまいます。周りの人たちを見ると「何とかなるさ」と平然と待っています。暑さと排気ガスと車の騒音の中でも、穏やかに次のバスを待つことができるジャカルタの人々。それに比べて私は…。まだまだジャカルタ生活に馴染んでいないなあと感じます。

それでは皆さん、クテゥムラギ（また会いましょう）。

図書館だより No.103

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝休日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
日曜日　14時30分～
11月13・20・27日

乳幼児向けの読み聞かせ「はらぺこあおむしの会」
0･1･2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
（毎週木曜日）
11月10・17・24日
幼児向け　14時30分～15時
（第2木曜日）
11月10日

小学生向けの読み聞かせ「時間のはこぶね」
毎週木曜日　15時50分～16時20分
11月10・17・24日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

図書館で秋の読書を楽しもう！

文化の家図書館では、10月27日(木)～11月27日(日)までを秋の読書月間として「文化の家おすすめの本コーナー」を開設しています。

子どもから大人まで、読書をより楽しむことができる本を取りそろえています。秋の夜長を、お気に入りの本で楽しみませんか？

秋の読書月間中、3回以上図書館を利用して本を借りた人（河津町在住の人）に粗品を贈呈します。ぜひ参加してください。

秋の読書月間イベント

■とき　10月27日(木)～11月27日(日)
■対象　中学生以上
■標語　信じよう、本の力
あなたが感じる「本の力」とは、どんな力ですか？　図書館に備え付けの一言用紙に書いてください。粗品を贈呈します。

蔵書点検にご協力ありがとうございました

館内特別整理のため、9月27日から10月3日まで休館しました。点検によって、正しい貸出し手続きをされていない図書が見つかりました。心あたりがある人は返却をお願いします。

■角川つばさ文庫　～文化の家図書館おすすめ～

小学生高学年から中学生向け。オリジナル作品ほか、国内外の名作やベストセラー、ノベライズ、ノンフィクションなどさまざまなジャンルを取りそろえています。文字が大きめで漢字にふりがながふられているので、小中学生にも読みやすい文庫です。

語りかけから、始めよう。今月のブックスタート

と　き：11月24日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成23年7月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
あがり	松崎　有理	東京創元社
こいわすれ	畠中　恵	文藝春秋
あやしい探検隊 北海道物乞い旅	椎名　誠	角川書店
一目でわかる！ 最新世界資源マップ	資源問題研究会	ダイヤモンド社
重ね煮だからすごくおいしい	梅崎　和子	家の光協会

書　名（児童書）	著者名	出版社
だいじなだいじな ぼくのはこ	益田　ミリ／作 平澤　一平／絵	ミシマ社
ニコとねずみの すてきなせかい	マンフレート・マイ／作 ヨッヘン・シュトゥーアマン　絵	フレーベル館
ゆうれい猫ふくこさん	廣嶋　玲子／作 バラマツ　ヒトミ／絵	岩崎書店
シャーロック・ホームズ＆イレギュラーズ　1･2	T．マック　M．シトリン	文渓堂
戦国武将55　英雄たちの人生でわかる戦国時代	清水　昇　監修	講談社

こんにちは保健師です。

●今月のテーマ

その咳「結核」かも？

保健福祉課　☎34－1937

結核は、結核菌が肺の中に増殖して起こります。発病すると、まず咳や発熱を引き起こします。進行すると肺に空洞ができ、血痰などの症状が現れ、最終的に肺が破壊されていきます。不治のイメージが強い病気ですが、今は正しい服薬でほとんどの人が治ります。

結核菌は、症状が進んだ患者の咳やくしゃみに含まれ、小さな粒子（飛まつ核）となって空気中を浮遊し、これが肺に定着することで感染します。

感染しても免疫が結核菌の増殖を抑えるため、すぐに発病するのは1割程度にすぎません。ただし、発病しなくても結核菌は肺内で冬眠状態のような形で潜伏しており、不規則な生活、加齢、糖尿病や腎臓病などの慢性疾患により免疫力が低下すると発病することもあります。結核患者の約半数が60歳以上なのもこういったケースが多いからです。

長引く咳には注意

結核の初期症状は風邪に似ているため、気づかないまま症状を悪化させ他の人に感染させる危険性があります。咳（乾いた咳が特徴）が2週間以上続いたら結核を疑いましょう。痰や37度台の微熱、だるさ、胸痛、体重減少などが続く場合も早めに医療機関を受診しましょう。

結核から身を守るためには、予防接種（ＢＣＧ）と早期発見（年に一度の胸部Ｘ線検査）が大切です。

保健福祉課　正木　臣保健師

高齢者用の肺炎球菌ワクチン予防接種

肺炎の発病や重症化予防に有効とされる「高齢者用肺炎球菌ワクチン」の予防接種を希望する人に、費用の一部を助成します。

■**対象者**　65歳以上の人、過去5年以内に肺炎球菌の接種を受けていない人。（脾臓摘出者・公害認定者を除く）

■**実施期間**　11月～平成24年3月

■**助成額**　接種費用のうち３０００円を助成します。接種費用から助成額を差し引いた金額を、医療機関へ支払ってください。（接種費用は医療機関により異なります）

■**接種方法**

①あらかじめ、印鑑・保険証を持参して、保健福祉課で手続きをしてください。家族などによる代理手続きもできます。

②医療機関に予約をして、接種を受けてください。

■**接種医療機関**　賀茂医師会会員および、町契約の医療機関（その他の医療機関で接種を希望する場合は、助成方法が償還払いになります）

■**その他**　この予防接種は本人の希望で行う任意予防接種です。効果や副反応について十分理解したうえで、接種の判断をしてください。

【問い合わせ】

保健福祉課　☎（３４）１９３７

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日　時　11月21日(月)
13時30分～15時30分
12月5日(月)
13時30分～15時30分

場　所　保健福祉センター

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで、どんどん相談してください。

日　時　12月6日(火)
9時30分～11時30分

場　所　保健福祉センター
ふれあいホール

対象者　子育て中の保護者

内　容　身体測定、離乳食、育児相談など

持ち物　母子健康手帳

元気いっぱい。もう少しでカメラにぶつかりそうでした。（ふれあいホールにて）

■のびのび発達検査（要予約）

日　時　11月28日(月)

場　所　保健福祉センター

対象者　子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人

内　容　児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談

Proud! Japan

東日本大震災
災害支援派遣職員に聞く④

東日本大震災発生直後から、岩手県山田町と大槌町で被災地の情報収集や支援物資の提供にあたってきた、静岡県の現地支援調整本部（岩手県遠野市浄化センター）が9月末で閉所しました。これにより、県の被災地への短期職員派遣は第27陣（10月1日まで）をもって終了し、今後県は、中長期派遣や心のケアチームによる支援を引き続き行っていく予定です。

先の見えない不安の中で

保健師として従事した健診業務で、来場した人たちから震災当日の様子や現在の暮らしぶりについて話を聞くことができました。「津波で半壊した家の中で肩まで水に浸かり翌日助け出された」と肩を震わせて話す人、住所を記入しながら「住所はあっても家はないけどね」と寂しそうに呟く人、「瓦礫処理の仕事が昨日で終わり今日から無職だよ」と自嘲気味に話す人など、たくさんの言葉に心が揺さぶられ胸が痛みました。

役場　保健福祉課
保健師　正木　臣

岩手県山田町からの保健師派遣要請を受け、9月28日～10月2日まで同町の健診業務・相談業務に従事

また、「津波被害がなかったから自分は被災者ではない」、「津波で家は流されたけど家族は無事だったから愚痴を言うのはぜいたく」など、それぞれの家で被災状況に差があり、被災者同士でもその思いを口に出しにくいようでした。

健康状態の調査では、震災体験のフラッシュバック、就労問題や経済的不安、環境変化に伴う戸惑いや孤独感を抱える人が多くいました。睡眠障害、食欲不振といった身体症状のある人や、震災前からの持病が悪化したという人も少なくありませんでした。目の前の復旧にとらわれ、健康問題は二の次になっている状況に、今後の支援の必要性と難しさを考えさせられました。

被災地では、仮設住宅の入居が済み、商店・飲食店の再開も増えて少しずつ復旧が進んでいます。しかし一方で、仮置場にうず高く積まれた瓦礫の山は、復興までの問題の多さ、被災した人たちの先の見えない不安を表しているかのようでした。

解決には多くの時間が必要

震災から半年が過ぎた被災地は、瓦礫はおおむね撤去され、以前の町並みがどんなであったのか想像もできないほど荒涼としていて、津波が到達したエリアとそうでないエリアがくっきりとわかれていた。

岩手県山田町役場で、主に災害義援金の交付申請の受け付けを担当した。「申請に来る人はみんなが被災者だ」受け付けをするにあたり、それしか事前に思い浮かばなかった。義援金の受け付けは、やり取りの「制度の説明」や「東北なまり」を除けば単純作業で済んでいった。（できるのはそれぐらいであるが…）

役場　保健福祉課
係長　中村　邦彦

静岡県現地支援調整本部第26次派遣隊、岩手県山田町班として、9月15日～24日まで支援活動に従事

しかし、来る人の大半は義援金以外でも相談したいことがたくさんある。河津であれば、こちらから推し測るような一言もかけられるが、ここ山田では、個々の生活・被災背景が全くわからず、話を受身で聞くだけの事務処理はとてももどかしかった。

私たちは、マスメディアのフィルターを通して勝手に想像する。復興という言葉で被災地を簡単に理解した気になっている。この災害での被災はさまざまだ。人が亡くなり、家が無くなり、もとにもどすことなんてできない。もとどおりの生活になんてならない。人の気持ちや記憶はなおさらで、そんな非常な中での日常生活がずっと続いている。今までの生活をこれから先どう変えてやっていくのか？　変わってしまうのか？　そんなことが多すぎて、解決には多くの時間が必要だ。

暮らしの情報

◆今月の納税◆
国民健康保険税7期　後期高齢者医療保険料4期
11月30日（水）が納期です。
問 町民生活課　☎34－1928

ひとの動き

戸籍だより

（9月1日～30日届出）

※このコーナーに掲載されたくない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（10月1日現在）

人　口	8,070	人	前月比（－1）
（男）	3,884	人	
（女）	4,186	人	
世帯数	3,334	世帯	前月比（＋7）

相　談

身近なこと生活相談へ

日　時　11月16日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会　☎34－1286

人権・行政・生活相談

日　時　12月7日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
問 町民生活課　☎34－1932

日本年金機構出張相談

日時・場所
11月18日(金)　河津町商工会館
12月9日(金)　下田市役所（要予約）
9時30分～11時30分　13時～14時
問 町民生活課　☎34－1932

子どもの教育相談開催

日　時　12月26日(月)
9時30分～16時30分
場　所　伊東市児童・障害者福祉センターはばたき3階　視聴覚室
対　象　子どもの発達や行動、学習の遅れなどが気になる保護者、関係者
申　込　12月16日(金)までに下記へ問い合わせてください。
問 東部地区特別支援学校ネットワーク　相談係（沼津視覚特別支援学校内）
☎055－921－2099

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシャルハラスメントなどに困っていたら電話してください。
期　間　11月14日(月)～20日(日)
平日8時30分～19時　土日10時～17時
相談ナビダイヤル　☎0570－070－810
問 静岡地方法務局　人権擁護課
☎054－254－3555(内線239)

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。
日　時　11月28日(月)　1人20分程度
場　所　役場町長室
申　込　11月21日～25日に電話で申し込んでください。（団体不可）
問 まちづくり推進課　☎34－1924

エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。
日　時　11月16日(水)
問診・採血　9時～12時（要予約）
結果通知
エイズ検査　14時～17時
肝炎検査　約1週間後
場　所　賀茂保健所1階　相談室
問 賀茂保健所　地域医療課
☎24－2052

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこの引き取り
日　時　11月16日(水)
13時～13時15分
場　所　役場前駐車場
問 町民生活課　☎34－1932

犯罪被害者週間始まる

11月25日から12月1日は「犯罪被害者週間」です。犯罪被害者は、犯罪被害による直接被害のほかに精神的・経済的・時間的な困難や負担、報道によるストレスなど被害後に生じるさまざまな問題（二次的被害など）に苦しめられています。
警察などでは、本人または家族の相談を受け付けています。秘密は厳守、相談は無料です。
問 下田警察署警務課相談係　☎27－0110　県警察本部犯罪被害者支援室　☎054－271－0110　NPO法人静岡犯罪被害者支援センター　☎054－209－5533

年末調整青色決算説明会

【年末調整説明会】
（法人および個人の白色申告者）
日　時　11月24日(木)
13時30分～15時30分
場　所　下田市民文化会館　大ホール
事前に送付した関係書類を必ず持参してください。
【青色決算説明会】
（個人の青色申告者）
日　時　11月24日(木)
①10時～12時　②13時30分～15時30分
①②とも同じ内容
場　所　下田市民文化会館　大会議室
平成23年分から青色申告決算書用紙は確定申告書用紙などに同封されます。
問 下田税務署　☎22－0185

11月は計量強調月間です

私たちの暮らしが安全で快適であるためには、私たちの身の回りにある計量器が正しく作動し正しく使われることが重要です。そのため、「計量法」で規制の対象となる計量器を指定するとともに、適正な計量の基準を定めています。
問 県計量検定所　☎054－278－8311
産業振興課　☎34－1946

振り込め詐欺にご用心

県内の振り込め詐欺発生件数は、10月21日現在で128件、被害総額は増加していて2億2,961万円です。
振り込め詐欺の対策は3つ
①疑う…「携帯を変えた」「風邪をひいて声が変わった」は詐欺を疑って！
②確認…以前使っていた携帯電話や勤務先に電話して、事実かどうか確認してみましょう。
③相談…振り込んだら最後お金は戻ってきません。振り込む前にまずは落ち着いて、家族や近所、警察など必ず誰かに相談してください。
問 下田警察署管内防犯協会
☎27－2766

12月4日は地域防災訓練

地震が突然発生したことを想定して、県下一斉に地域防災訓練を行います。
この防災訓練は、自主防災組織が中心となって災害時に地域住民が行う災害応急行動について再確認し、訓練を通じて災害時の問題点を把握するとともに、防災対策の強化を図ることを目的としています。
日　時　12月4日(日)　9時～
訓練内容　家庭での訓練および各自主防災組織の訓練　中学生・高校生は、地震発生の合図で地区自主防災会の訓練に参加してください。
問 総務課　☎34－1913

農振整備計画を見直し

町は、優良農地の確保や地域農業振興のため、平成19年度に定めた農業振興地域整備計画の見直し（定期変更）を平成24年度に行います。見直し期間中（平成25年3月31日まで予定）は、個々の申請などの受け付けができません。農業振興地域整備計画への編入、用途変更、除外を考えている人は、平成23年12月28日までに産業振興課に相談してください。
問 産業振興課　☎34－1946

高校生JOBフェア募集

日　時　11月28日(月)
13時～15時30分
場　所　ふじさんめっせ　大展示場（富士市柳島189-8）
内　容　平成24年3月高校卒業予定で県内に就職を希望する生徒および高校教諭、企業人事担当者との面談方式による企業説明・面接会（参加希望の生徒は事前に学校と相談してください）
参加予定企業　開催約1週間前から静岡労働局のホームページ（http://www.shizuoka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp）で公開予定
問 静岡労働局　職業安定課
☎054－271－9968

児童虐待防止推進月間

11月は児童虐待防止推進月間です。虐待を受けている疑いがある子どもを見つけたとき、また自分自身が虐待をしてしまいそうなときは、すぐに相談してください。
問 賀茂児童相談所　☎24－2038
保健福祉課　☎34－1937

心の健康フェアを開催

日　時　11月26日(土)～12月2日(金)
9時～16時30分
場　所　静岡市民文化会館
内　容　精神に障がいのある人たちが心を込めて制作した作品展示会　2日はジョイントコンサート、バザー・うまいもの市開催　入場無料
問 県精神保健福祉協会
☎054－202－1220

静岡県最低賃金728円に

県内の事業場で働く（パート・アルバイトなど含む）すべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、10月14日から時間額728円となりました。特定の産業には産業別最低賃金が定められています。
問 静岡労働局　賃金室
☎054－254－6315

あざれあ企業ガイダンス

日　時　12月3日(土)
13時～16時30分
場　所　県男女共同参画センターあざれあ（静岡市駿河区馬渕）
対　象　将来県内に就職を希望する全学年の学生（大学、大学院、短期大学、専門・専修学校の学生）
内　容　企業が、働きやすい職場づくりや女性登用促進、業務内容、将来の採用計画などについて説明
その他　予約不要　入退場自由
問 県男女共同参画課
☎054－221－2824

kawa－jin
かわづの人

自宅に並ぶアフリカの太鼓

アフリカの太鼓に魅せられて

上佐ヶ野の集落を過ぎてさらに奥、木立に囲まれた静かな森の中に、荒井道知さん・百々子さん夫婦の家はあります。伊豆に移り住んで7年、河津に住み始めて1年になります。

夫婦の趣味は、アフリカの民族音楽。仲間と「たまゆら」というグループを結成し、県内のイベントやカフェで演奏しています。

演奏する楽器は、西アフリカのギニアやセネガルの太鼓。実は二人ともアフリカに行ったことはなく、日本在住のアフリカ人に習ったり教室に通ったりして技術を習得しました。杯型のジャンベは、肩からつるして足に挟み素手で叩きます(写真右)。横太鼓のドゥンドゥン、サンバン、ケンケニは横に置いてバチで叩きます(写真上)。楽器のなかには、アフリカで使われるヤギ皮の代わりに、伊豆のシカ皮をなめして張った道知さんの手作りもあります。

「アフリカの太鼓は踊るための音楽。さまざまなリズムで内面を外に表現します。言葉や人種の壁を越えて、太鼓の音に気持ちが表れるんです」と話す道知さん。「演奏は上手い下手ではなく、調和が最も大切」と二人そろって話してくれました。

これからの夫婦の夢は、大量消費をしない自然とともに暮らすライフスタイル。二人が目指す自然との調和です。

アフリカの民族音楽を演奏
荒井道知・百々子さん
あらい　みちとも・ももこ　37歳
上佐ヶ野
2004年12月、自然の中の生活に憧れて、結婚を機に伊豆に移住。下田市白浜でカフェを営業していたが、昨年9月河津に移り住む。仲間とアフリカ民族音楽グループ「たまゆら」を結成し演奏活動を行う。

ちょっとひとこと

年に1度の町の恒例行事、町民体育大会が今年も盛大に行われました。日ごろ運動不足の私は、メディシンボールと綱引きに参加。役に立てたかわかりませんが、いざ鉢巻きをつけてグラウンドに立つと、自然と力が入り大きな声を出していました。大会中は常にカメラを持って撮影をしていました。競技に参加する人はもちろん、地区ごとに設置された応援席には笑い声と笑顔があふれていました。形や方法は変わっても続けたい町の行事です。（と）

姉妹都市長野県白馬村通信

しろうま保育園運動会

秋空の下で運動会

9月27日（火曜日）に、しろうま保育園で運動会が開催されました。

昨年とはうってかわって、抜けるような秋空の下で運動会が開催できました。汗ばむような気温のなか、園児たちは跳び箱に逆上がり、平均台と元気いっぱいにゴールを目指して走ったり、一生懸命に綱を引いたり、練習したダンスを披露しました。

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp